allcinema

悲歌 (1951)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

初公開日 1951/02/22

【解説】

「真珠夫人」の山本嘉次郎が「女医の診察室」の小国英雄と共同で脚本を書き、自らメガホンをとったラブストーリー。撮影は「偽れる盛装」の中井朝一、音楽は「真珠夫人」の渡辺浦人が担当した。主演は上原謙と高峰三枝子。

亘理直彦は青年作曲家として大成功を収め、オリジナル作品である交響楽「聖女」が反響を呼んだ。だが弟子の内山英一と親友の土岐大輔は、直彦がポーズだけで真に心に響く音楽ではないと非難。直彦は自信を喪失し、自暴自棄となって泥酔したところを、キャバレーのマダム美代に助けられる。つらい過去を持つ美代は、初恋の相手に似ている直彦に惹かれていった。直彦もそんな美代の中に聖女の心を見出し、二人は同棲生活を始めるのだったが…。

【クレジット】

監督 山本嘉次郎

製作 本木荘二郎

企画 星野和平

原作 小国英雄 Hideo Oguni

脚本 山本嘉次郎

小国英雄 Hideo Oguni

撮影 中井朝一

美術 松山崇

音楽 渡辺浦人

出演 上原謙

高峰三枝子

三船敏郎 Toshiro Mifune

志村喬

鏑木ハルナ

吉沢京子